

第59回 D-Wind Rally 『世界遺産 陰の功労者たち』 問題の答えと解説

2015/5/8

距離(km)		問題		正解率
スタート～1CP	13.55	問題A	紅葉山公園	96%
1CP～2CP	5.83	問題B	1.6倍	84%
2CP～3CP	11.19	問題C	伍長	96%
3CP～4CP	12.34	問題D	現在は営業していないため	96%
4CP～5CP	14.65	問題E	通勤通学上信電車	84%
5CP～6CP	3.30	問題F	地元特産品の即売	76%
6CP～7CP	4.80	問題G	リーフレット(のに入ったボックス) キャンセル	100%
7CP～8CP	6.29	問題H	1つ	100%
8CP～9CP	9.75	問題I	5回	68%
9CP～FCP	6.18	問題J	栗原 7人	72%
	87.88	問題K	しんいちのせ	24%
		問題L	177.5km	88%
		問題M	高崎駅、伊勢崎駅、寄居駅	100%
《エンジョイクラス》		問題N	現在は片倉工業によって大切に保存されています。	68%
スタート～1CP	13.6	問題O	ジェームス・ディーン	88%
1CP～2CP	5.8			
2CP～3CP	11.2			
3CP～4CP	12.3			
4CP～5CP	14.7	問題X-1	53283台	92%
5CP～6CP	3.3	問題X-2	3CPの駐車場から高山社跡までの遊歩道	76%
6CP～7CP	4.8	問題X-3	昭和32年7月	88%
7CP～8CP	6.3	問題X-4	深谷市立豊里幼稚園	76%
8CP～9CP	9.8	問題X-5	滝上工業 キャンセル	100%
9CP～FCP	6.2	問題X-6	参謀本部陸軍測量局	80%
	88.0			

【解説】コース

開催序盤は2CP(牛伏山)への道が積雪、凍結で通行止めになる事が思ったより多く、再走して頂いた方、再走できなかった方が数チームいらっしゃいました。また、ゴールの片倉シルク記念館の入館受付時間の16時半に間に合わずやはり再走して頂いた方、諦めた方がこちらも数チームいらっしゃいました。もう少し、冬場のコースはコース取りや時間配分を配慮すべきだと反省しました…m(～)m

【解説】距離

今回は、距離の誤差が出やすい山道が2CP前後しかなかったため、距離減点が少なめで、一ヶ所減点も9チームいらっしゃいました。一方、補正計算を間違えられたと思われるチームが2チームありました。勿体無いです。また、1ヶ所だけ距離減点が多いチームもあり、ミスコース時の処理を間違えられたのでしょうか？

【解説】クイズ


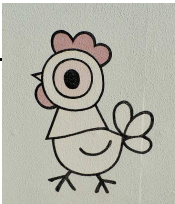
今回は、特に解釈に悩む問題はなかったと思います。答えが割れた問題も解説でご理解頂けると思います。

- A 問題文で、『方位が違うため描かれていない…』とありますので、看板の端に描かれた施設をチェックすれば、比較的簡単に判ったのではないのでしょうか？
紅葉山公園が片面ではギリギリ描かれていましたが、もう片面では描かれず「至」になっていました。



B	<p>石碑はかなり古かったですが、文字ははっきり見えたと思います。 福島町までが28丁 秋畑村までが1里8丁 と書かれていました。 $1里 = 36丁$ですので1里8丁は44丁になり、$44 \div 28 = 1.6$(倍)となります。</p>
C	<p>合祀者の書かれた碑を確認してもらえば、問題なかったと思います。</p>
D	<p>展示ケースを確認してもらえば簡単でしたね。(有)シバミ製図器、(有)吉井コンパス工業所と製図で使うものを作っていた会社がその営業をやめていたので問題にしました。今の世の中CADが主流ですので、コンパスなどを使うことも減ったのでしょね。自分の手で書いて円や円弧の大きさを体得することはものづくりの上で非常に重要だと思うのですが…。</p>
E	<p>これも、探してもらえば簡単でした。 車社会の群馬では、通学(高校生)は多いですが、通勤は非常に少ないと思います。前橋桐生間を走る上毛電鉄も朝だけは高校生で一杯です(笑) 「通勤通学上信電車」で読み札ですので、『通勤通学』だけの答えの方は、残念ながら不正解としました。</p>
F	<p>「牛伏山展望台」の説明板には、 一階 地元特産品の紹介・展示・即売 二階 吉井町の歴史・文化・観光資料展示 三階 東西南北を見渡す展望台 とありました。一階の地元特産物の即売が、明らかにありませんでしたね。 二階の観光資料展示もないと考えられた方がいらっしゃいましたが、かるただけでなく実際の写真も合わせて展示しており、『吉井地域の魅力を紹介する』との説明書きもあり、展示しているのが【吉井観光協会】ですので、明らかに観光資料の展示と考えられます。</p>
G	<p>残念ながら開催期間中に看板が立て替えられてしまいました。マスキングテープで文字が隠してあったのですが、薄っすらと下の文字が見えたので問題にしました。以前は下記の様な状態だった様です。 http://hamadavori.com/hass-col/agri/Takayamasha.htm</p>
H	<p>これも案内看板を確認してもらえば問題なかったと思います。</p>
I	<p>問題文の写真に写っている碑に書かれた説明文の内容が正解ではなく、競進社内の展示物に正解があったという変な設定の問題でした。帰宅後ネットで調べられた方もいらっしゃるかな？ 競進社蚕業学校 → 競進社実業学校 → 児玉農学校 → 学校法人児玉農業高等学校 → 県立児玉農工高等学校 → 県立児玉白楊高校 と5回変わっています。 問題文の写真の碑の説明文は、最後の県立児玉白楊高校に変わる前の記述でした。 6回の答えの方は、競進社内の年表にあった『大正14年(1925年) 甲種実業学校となる』を1回と数えられたと思いますが、この甲種実業学校と言うのは、学校の種類の話で学校名ではありません。 また、7回の方は、「競進社養蚕学校」になる前の伝習所、講究所も含まれたのだと思います。</p>
J	<p>この問題は、ちょっと注意が必要でした。石碑の裏に「島村蚕種協同組合員氏名」が書かれてあり、下の方にこの碑の「建設委員」の名前が書かれていました。この建設委員を含めて数えると、「栗原」と「関口」が8人になったと思います。建設委員の方々の氏名をよく見ると、上の組合員の方々の中から建設委員になっていることが判ります。問題文が「島村蚕種協同組合員」で2番目に多い苗字を問うていますので、建設委員は含めずに数える必要があります。</p>
K	<p>コース作成時は問題文の写真の様に桑の木の葉が茂っておらず、畑の奥の方にも品種が書かれた立て札が立っていました。畑の奥のほうまで確認のために入り込まれる方がいてはまずいので、問題文を『道沿いに植えられた桑』として、道に沿って立てられた札だけを確認してもらった問題でした。少し奥まった場所にあった『はやてざかり』も答えられた方が多かったです。 また、桑の木の品種を書いた立て札よりかなり大きい「島村見本桑園」の看板があり、これに『はやてざかり』の名前があったので勘違いされたのでしょうか？奥まったところに固まって植えられていたのが『はやてざかり』で、この大きな看板の後ろには桑の木はありませんでしたね。 こういう事らしいです… http://blog.goo.ne.jp/whтомиoka/e/71ea5261cd0ac6b78257e74afc315b0e</p>
L	<p>この問題は、問題X-6の答えを見つけてもらうために設定しました。 駐車場からのアプローチをあがらず、土手を直接上がられた方は問題X-6に気が付かれなかった様です(笑) 近くにあった『海から177.5kmです』の看板の数値そのまま答えて頂ければ良かったのですが、微妙に計算されている方がおられました。この看板より少し下流に公園はありますので、177.5kmより小さい数字なら正解としたのですが、残念ながら大きい数字でしたので、不正解とさせて頂きました。</p>
M	<p>問題にした看板に記載されている事がほとんどネットで検索できるので、渋沢栄一他家とは全く関係ない問題になってしまいました…(^_^;; JRと私鉄の表記が明らかに違いましたので、簡単だったと思います。</p>
N	<p>休館日も多く、開館時間が17時までと早かったのですが、今回のコースの主役とも言える『片倉工業』に関する展示を見て欲しくて問題を設定しました。 展示パネルを順番に見ていけば簡単でしたね。年間1億円もかけて保存してきたので、今現在では記述が間違っても許してしまいますね(笑) 問題文が『…記述で、現状と違っている部分を書け』ですので、「世界遺産になっている」などの解答は、残念ながら不正解としました。</p>



○	若い方には『誰?』と思う問題だったかもしれませんね(笑) ポスターに名前がありましたから判りましたか…。	
	X問題のキーワードは、『田島(tajima)』でした。	
X-1	コマ図15図の少し手前にありました。 説明看板に、搬入量(全体):319696m ³ 搬入量(1日当たり):300m ³ 車両台数(1日当たり):50台とありましたので、 $319696 \div 300 \times 50$ で計算してもらおうと答えが出ました。 もちろん車両の台数を問うていますので、問題文に注釈がなくても小数点以下の答えではなく、切り上げて整数にする必要があります。	
X-2	予めネットで「ランドクロス」を検索された方もいらっしゃるようです。 3CPの駐車場から高山社跡までの遊歩道の途中、高山社跡に着く少し手前に架かっていました。 問題Gがキャンセルになったので、高山社跡を見学せず3CPでチェックだけして再スタートした方は見つけられなかったかな…? 場所のヒントになってしまうので、問題Gキャンセルの公式通知ではX問題に関しては記述しませんでした。きっと皆さん世界遺産を見学してくれる筈だと信じました(笑)	
X-3	チョット難しかったですでしょうか? 25図先、26図の少し手前にありました。 ただ、進行方向からはこの女の子ではなく、男の子が見えました。 雰囲気似た男の子だったので判ったでしょう?	
X-4	この問題もX-3と同様、進行方向ではリスさんは見えませんでした。 進行方向では、ニワトリさんが見えました。	
X-5	問題の写真は、問題Bの甘楽町歴史民俗資料館へ向かう途中にあった小幡小学校の体育館の一部でした。 その道をはさんだ反対側に「滝上工業」という会社があったのですが…。 素直に「小幡小学校の体育館」を問う問題にすればよかったかな?(笑)	
X-6	問題Lの解説の通り、5CPの利根川の土手にありました。利根川が大きく蛇行し、島村の南側に利根川が流れている当時の地図でしたね。利根川が『暴れ川』と言われる所以ですね。 この地図があった碑を寄贈した「群馬境ロータリークラブ」とのお答えの方が何人かいらっしゃいました。 せっかく見つけられたのに勿体無いです。	